

令和5年度 第一学期転学・編入学募集

音楽科実技検査実施要項

本校音楽科では、音楽分野における高度な専門性を備え、豊かな教養や広い視野をもち、芸術活動を通じて社会に貢献できる生徒の育成を目指しています。

以下の通り、音楽の専門内容について実技検査を実施します。

I 専攻となる実技の選択

本校音楽科には、次の4つの専攻があります。出願時に、実技検査を希望する専攻を1つ選択してください。

器楽 ・ 声楽 ・ 作曲 ・ 楽理

* 器楽については、下記より楽器を1つ選択してください。

鍵盤楽器：ピアノ

管楽器：フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ

弦楽器：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス

打楽器：小太鼓、マリンバ

II 実技検査内容

◎ 課題曲等の詳細については、別紙「令和4年度課題曲集」を必ずご確認ください。

1 旋律および和声の書き取り（全専攻共通）

旋律課題：長調および短調、各1題

和声課題：四声体で長調、短調のいずれか1題

2 新曲視唱（全専攻共通）

長調、短調のいずれか1題

* 唱法は、固定ド唱法、または移動ド唱法のいずれかを用いてください。

3 副科ピアノ演奏（ピアノ専攻を除くすべての専攻）

課題は、専攻により異なります。別紙「令和4年度課題曲集」をご確認ください。

4 専攻実技

(1) ピアノ専攻 ①課題曲 および ②任意の1曲

追加 ③ハノン教本第39番スケールおよびアルペジオ全調、当日指定

演奏方法：繰り返しは省略。短音階は和声的短音階を1回弾いた後、続けて旋律的短音階を1回弾き、終止形をつけて終わる。ペダルは使用しない。

(2) 弦楽器専攻 ①課題曲 および ②任意の1曲

* ヴィオラ専攻は、ヴィオラ、またはヴァイオリンで受検することができます。

ただし、ヴァイオリンを選択した場合は、ヴァイオリンの課題曲で受検してください。

- (3) 管楽器専攻 ①課題曲 および ②任意の1曲
* サクソフォン専攻は、アルトサクソフォンで受検してください。
- (4) 打楽器専攻 ①課題曲 および ②任意の1曲
* 小太鼓またはマリンバのどちらかを選択して受検してください。
- (5) 声楽専攻 課題曲①②③
* 声楽専攻に限り伴奏を付けます。伴奏者は本校で用意します。
- (6) 作曲専攻 和声課題
バス課題及びソプラノ課題を各1題
- (7) 楽理専攻 楽理（音楽学）に関する小論文および英作文を含む学力検査

Ⅲ 出願時に持参する専攻実技に関するもの

- (1) 実技検査曲目票
* 受検者全員が提出してください。
* 用紙は、課題曲集と同時に配布します。記入例を参考にして、課題曲および任意の曲の曲名、作曲者名、演奏時間等を記入してください。
- (2) 任意の曲の伴奏楽譜
* 声楽専攻の受検者は、イタリア歌曲集とコンコーネの楽譜のコピーを提出してください。
* 調性によっては、手書きの楽譜でも可とします。

Ⅳ 注意事項

- 1 専攻実技の課題曲等の内容について、電話等での問い合わせには一切お答えできません。
- 2 ピアノとマリンバは本校で用意します。それ以外の楽器は持参してください。コントラバス、小太鼓は本校でも用意しますが、受検生の所有楽器を持参することもできます。持参する場合は、出願時にお申し出ください。
- 3 演奏にあたっては、当日に楽譜が提示されるものを除き、課題曲、任意の曲ともに暗譜とします。
- 4 検査日当日に持参するものは、以下の通りです。

受検票、筆記用具、楽器（必要な場合）、昼食